

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	4		矢板工〔指定仮設・任意仮設は除く〕 (鋼矢板) (軽量鋼矢板) (コンクリート矢板) (広幅鋼矢板) (可とう鋼矢板)	根入長	40m又は1施工箇所に1回 〔打込前後〕	代表箇所各1枚	3-2-3-4
						変位	40m又は1施工箇所に1回 〔打込後〕		
						数量	全数量 〔打込後〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	5		縁石工 (縁石・アスカーブ)	出来ばえ	種別毎に1回 〔施工後〕	不要	3-2-3-5
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	6		小型標識工	基礎幅 基礎高さ 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕	不要	3-2-3-6
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	7		防止柵工 (立入防止柵) (転落(横断)防止柵) (車止めポスト)	※基礎幅 ※基礎高さ	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	不要	3-2-3-7
						パイプ取付高	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	8	1	路側防護柵工 (ガードレール)	※基礎幅 ※基礎高さ ※配筋状況	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	不要	3-2-3-8
						ビーム取付高	1施工箇所に1回 〔施工後〕		

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	8	2	路側防護柵工 (ガードケーブル)	※基礎幅 ※基礎高さ ※基礎延長	1 施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	不要	3-2-3-8
						ケーブル取付高	1 施工箇所に1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	9		区画線工	材料使用量	全数量 〔施工前後〕	不要	3-2-3-9
						出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	10		道路付属物工 (視線誘導標) (距離標)	高さ	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	3-2-3-10
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	11		コンクリート面塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-11
						素地調整状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕		
						塗装状況	各層毎に1回 〔塗装後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	12	1	プレテンション桁製作工 (購入工) (けた橋)	断面の外形寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	1 スパンに1回 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-12

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	3	12	2	プレテンション桁製作工 (購入工) (スラブ橋)	断面の外形寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	1 スパンに 1 回 〔製作後〕	代表箇所 各 1 枚	3-2-3-12
3	2	3	13		ポストテンション桁製作工	シース、PC 鋼材配置状況	桁毎に 1 回 〔打設前〕	代表箇所 各 1 枚	3-2-3-13
						幅（上） 幅（下） 高さ	桁毎に 1 回 〔型枠取外後〕		
						中詰め及びグラウト状況	1 スパンに 1 回 〔施工時〕		
3	2	3	14	1	プレキャストセグメント製作工 (購入工)	断面の外形寸法	1 スパンに 1 回 〔製作後〕	代表箇所 各 1 枚	3-2-3-14
3	2	3	14	2	プレキャストセグメント主桁組立工	組立状況	1 スパンに 1 回 〔組立時〕	代表箇所 各 1 枚	3-2-3-14
3	2	3	15		PCホロースラブ製作工	シース、PC 鋼材配置状況	桁毎に 1 回 〔打設前〕	代表箇所 各 1 枚	3-2-3-15
						幅 厚さ	桁毎に 1 回 〔型枠取外後〕		
						中詰め及びグラウト状況	1 スパンに 1 回 〔施工時〕		

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	16	1	P C箱桁製作工	シーす、PC 鋼材配置状況	桁毎に1回 〔打設前〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-16
						幅（上） 幅（下） 高さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕		
						内空幅 内空高さ	桁毎に1回 〔型枠設置後〕		
						中詰め及びグ ラウト状況	1 スパンに1回 〔施工時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	16	2	P C押出し箱桁製作工	シーす、PC 鋼材配置状況	桁毎に1回 〔打設前〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-16
						幅（上） 幅（下） 高さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕		
						内空幅 円空高さ	桁毎に1回 〔型枠設置後〕		
						中詰め及びグ ラウト状況	1 スパンに1回 〔施工時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	17		根固めブロック工	数量	全数量 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-17
						ブロックの形 状寸法	形状寸法変わる毎に1 回 〔製作後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	18		沈床工	格子寸法 厚さ 割石状況 幅	40m又は1 施工箇所に 1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-2-18

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	3	19		捨石工	幅	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚	3-2-3-19
3	2	3	22		階段工	幅 高さ 長さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚	3-2-3-22
3	2	3	24	1	伸縮装置工 (ゴムジョイント)	設置状況	1スパンに1回 〔設置後〕	代表箇所各1枚	3-2-3-24
3	2	3	24	2	伸縮装置工 (鋼製フィンガー ジョイント)	設置状況	1スパンに1回 〔設置後〕	代表箇所各1枚	3-2-3-24
3	2	3	26	1	多自然型護岸工 (巨石張り、巨石 積み)	胴込裏込厚	120m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所各1枚	3-2-3-26
						法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	3	26	2	多自然型護岸工 (かごマット)	高さ 法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-26
3	2	3	27	1	羽口工 (じゃかご)	法長 厚さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-27
3	2	3	27	2	羽口工 (ふとんかご、かご枠)	高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-27
3	2	3	28		プレキャストカルバート工 (プレキャストボックス工) (プレキャストパイプ工)	据付状況	200m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-28
						※幅 ※高さ	200m又は1施工箇所に1回 (※印は場所打ちのある場合) 〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	
3	2	3	29	1	側溝工 (プレキャストU型側溝) (L型側溝) (自由勾配側溝) (管渠)	据付状況	200m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	不要	3-2-3-29

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	3	29	2	場所打水路工	厚さ 幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-29
3	2	3	29	3	暗渠工	幅 深さ	120m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	不要	3-2-3-29
3	2	3	30		集水枠工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	不要	3-2-3-30
3	2	3	31		現場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-31
						ケレン状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕		
						塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕		
3	2	4	1		一般事項 (切込砂利) (砕石基礎工) (割ぐり石基礎工) (均しコンクリート)	幅 厚さ	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	3-2-4-1

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	4	3	1	基礎工護岸 (現場打)	幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	3-2-4-3
3	2	4	3	2	基礎工護岸 (プレキャスト)	据付状況	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-4-3
3	2	4	4		既製杭工 (既製コンクリート杭) (鋼管杭) (H鋼杭)	偏心量	1 施工箇所に1回 〔打込後〕	代表箇所 各1枚	3-2-4-4
						根入長	1 施工箇所に1回 〔打込前〕		
						数量	全数量 〔打込後〕		
						杭頭処理状況	1 施工箇所に1回 〔処理前、中、後〕		
3	2	4	5		場所打杭工	根入長	1 施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-4-5
						偏心量	1 施工箇所に1回 〔打込後〕		
						数量、杭径	全数量 杭頭余盛部の撤去前、 杭頭処理後		
						杭頭処理状況	1 施工箇所に1回 〔処理前、中、後〕		
						鉄筋組立状況	1 施工箇所に1回 〔組立後〕		

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	6		深礎工	根入長	全数量 〔掘削後〕	代表箇所 各1枚	3-2-4-7
						偏心量 数量、基礎径	全数量 〔施工後〕		
						ライナープレート設置状況	1施工箇所に1回 〔掘削後〕		
						土質	土質の変わる毎に1回 〔掘削中〕		
						鉄筋組立状況	全数量 〔組立後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	7		オープンケーソン 基礎工	沓	1基に1回 〔据付後〕	全枚数	3-2-4-7
						ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心量 鉄筋組立状況	1ロットに1回 〔設置後及び型枠取外 し後〕		
						載荷状況	1基に1回 〔載荷時〕		
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回 〔施工時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	8		ニューマチックケーソン基礎工	沓	1基に1回 〔据付後〕	全枚数	3-2-4-8
						ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心量 鉄筋組立状況	1ロットに1回 〔設置後及び型枠取外 し後〕		
						載荷状況	1基に1回 〔載荷時〕		
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回 〔施工時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	9		鋼管矢板基礎工	沓	1基に1回 〔据付後〕	全枚数	3-2-4-9
						根入長 偏心量 鉄筋組立状況	1基に1回 〔設置後〕		
						載荷状況	1基に1回 〔載荷時〕		
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回 〔施工時〕		

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積(張)工	3	1	コンクリートブロック工 (コンクリートブロック積) (コンクリートブロック張り)	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所各1枚	3-2-5-3
						法長 厚さ (ブロック積張)	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積(張)工	3	2	コンクリートブロック工(連節ブロック張り)	法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1回	代表箇所各1枚	3-2-5-3
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積(張)工	3	3	コンクリートブロック工(天端保護ブロック)	幅	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚	3-2-5-3
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積(張)工	4		緑化ブロック工	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所各1枚	3-2-5-4
						法長 厚さ(ブロック)	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1回		

### 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積（張）工	5		石積（張）工	厚さ（裏込）	120m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所各1枚	3-2-5-5
						法長 厚さ（石積・張）	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1回		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	1	アスファルト舗装工（下層路盤工）	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎200mに1回 〔施工中〕	代表箇所各1枚	3-2-6-7
						整正状況	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎100mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎40mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	2	アスファルト舗装工（上層路盤工） 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 200mに 1回 〔施工中〕	代表箇所 各 1枚	3-2-6-7
						整正状況	各層毎 200mに 1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎 100mに 1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測 技術を用いた出来形管 理要領（案）」により 「厚さあるいは標高較 差」を管理する場合は 各層毎 1工事に 1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎 40mに 1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測 技術を用いた出来形管 理要領（案）」による 場合は各層毎 1工事に 1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	3	アスファルト舗装工（上層路盤工） セメント（石灰） 安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 200mに 1回 〔施工中〕	代表箇所 各 1枚	3-2-6-7
						整正状況	各層毎 200mに 1回 〔整正後〕		
						厚さ	500 m <sup>2</sup> に 1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場 合は写真不要 ただし、「3次元計測 技術を用いた出来形管 理要領（案）」により 「厚さあるいは標高較 差」を管理する場合は 各層毎 1工事に 1回 〔整正 後〕		
						幅	各層毎 40mに 1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測 技術を用いた出来形管 理要領（案）」による 場合は各層毎 1工事に 1回 〔整正後〕		

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	4	アスファルト舗装工（加熱アスファルト安定処理工）	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 200mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-7
						整正状況	各層毎 200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎 40mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	5	アスファルト舗装工（基層工）	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-7
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						幅	各層毎 40mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	6	アスファルト舗装工（表層工）	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-7
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕		

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	1	半たわみ性舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 200mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-8
						整正状況	各層毎 200mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎 100mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測 技術を用いた出来形管 理要領(案)」により 「厚さあるいは標高較 差」を管理する場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎 40mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測 技術を用いた出来形 管理要領(案)」によ る場合は 各層毎1工 事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	2	半たわみ性舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 200mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-8
						整正状況	各層毎 200mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎 100mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測 技術を用いた出来形管 理要領(案)」により 「厚さあるいは標高較 差」を管理する場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎 40mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測 技術を用いた出来形 管理要領(案)」によ る場合は各層毎1工 事に1回 〔整正後〕		

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	3	半たわみ性舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰) 安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 200mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-8
						整正状況	各層毎 200mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎 100mに1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により 「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎 40mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	4	半たわみ性舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 200mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-8
						整正状況	各層毎 200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎 40mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	5	半たわみ性舗装工 (基層工)	修正状況	200mに1回 〔修正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-8
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	6	半たわみ性舗装工 (表層工)	修正状況	200mに1回 〔修正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-8
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						浸透性ミル注入状況	200mに1回 〔注入時〕		
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	1	排水性舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎200mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9
						修正状況	各層毎200mに1回 〔修正後〕		
						厚さ	各層毎100mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測 技術を用いた出来形管 理要領(案)」により 「厚さあるいは標高較 差」を管理する場合は 各層毎1工事に1回 〔修正後〕		
						幅	各層毎40mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測 技術を用いた出来形管 理要領(案)」による 場合は各層毎1工事に 1回 〔修正後〕		

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	2	排水性舗装工（上層路盤工） 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 200mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9
						整正状況	各層毎 200mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎 100mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測 技術を用いた出来形管 理要領（案）」により 「厚さあるいは標高較 差」を管理する場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎 40mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測 技術を用いた出来形管 理要領（案）」による 場合は各層毎1工事に 1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	3	排水性舗装工（上層路盤工）セメント（石灰）安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 200mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9
						整正状況	各層毎 200mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎 100mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測 技術を用いた出来形管 理要領（案）」により 「厚さあるいは標高較 差」を管理する場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎 40mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測 技術を用いた出来形管 理要領（案）」による 場合は各層毎1工事に 1回 〔整正後〕		

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	4	排水性舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 200mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9
						整正状況	各層毎 200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎 40mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測 技術を用いた出来形管理要領（案）」による 場合は各層毎1工事に 1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	5	排水性舗装工（基 層工）	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9
						タックコー ト、プライム コート	各層毎に1回 〔散布時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	6	排水性舗装工（表 層工）	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9
						タックコー ト、プライム コート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	10	1	透水性舗装工 路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 200mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9
						整正状況	各層毎 200mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎 100mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測 技術を用いた出来形管理要領（案）」により 「厚さあるいは標高較 差」を管理する場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎 40mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測 技術を用いた出来形管理要領（案）」による 場合は各層毎1工事に 1回 〔整正後〕		

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	10	2	透水性舗装工 表層工	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-10
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	11	1	グースアスファルト舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 200mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-11
						整正状況	各層毎 200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎 40mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測 技術を用いた出来形管理要領（案）」による 場合は各層毎1工事に 1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	11	2	グースアスファルト舗装工(基層工)	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-11
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	11	3	グースアスファルト舗装工(表層工)	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-11
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕		

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	1	コンクリート舗装工（下層路盤工）	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 200mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						整正状況	各層毎 200mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎 100mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎 40mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	2	コンクリート舗装工（粒度調整路盤工）	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 200mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						整正状況	各層毎 200mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎 100mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎 40mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	3	コンクリート舗装工（セメント（石灰・瀝青）安定処理工）	敷均し厚さ転圧状況	各層毎 200mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						整正状況	各層毎 200mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	500 m <sup>2</sup> に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎 40mに1回 〔整正後〕 ただし、「次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	4	コンクリート舗装工（アスファルト中間層）	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						幅	各層毎 40mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	5	コンクリート舗装工（コンクリート舗装版工）	石粉、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						スリップバー、タイバー寸法、位置	40mに1回 〔据付後〕		
						鉄網寸法位置	40mに1回 〔据付後〕		
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕		
						厚さ	各層毎100mに1回 〔型枠据付後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕		
目地段差	1工事に1回								
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	6	コンクリート舗装工（転圧コンクリート版工） 下層路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎200mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						修正状況	各層毎200mに1回 〔修正後〕		
						厚さ	各層毎100mに1回 〔型枠据付後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕		
						幅	各層毎40mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕		

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	7	コンクリート舗装工（転圧コンクリート版工） 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 200mに1回〔施 工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						整正状況	各層毎 200mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎 100mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測 技術を用いた出来形管 理要領（案）」により 「厚さあるいは標高較 差」を管理する場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎 40mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測 技術を用いた出来形管 理要領（案）」による 場合は各層毎1工事に 1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	8	コンクリート舗装工（転圧コンクリート版工） セメント（石灰・ 瀝青）安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 200mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						整正状況	各層毎 200mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	500 m <sup>2</sup> に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場 合は写真不要 ただし、「3次元計測 技術を用いた出来形管 理要領（案）」により 「厚さ あるいは標高較差」を 管理する場合は各層毎 1工事に1回 〔整正 後〕		
						幅	各層毎 40mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測 技術を用いた出来形管 理要領（案）」による 場合は各層毎1工事に 1回 〔整正後〕		

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	9	コンクリート舗装工（転圧コンクリート版工） アスファルト中間層	校正状況	200mに1回 〔校正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						幅	各層毎40mに1回 〔校正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔校正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	10	コンクリート舗装工（転圧コンクリート版工）	敷均し厚さ 転圧状況	200mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						厚さ	各層毎100mに1回 〔型枠据付後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔校正後〕		
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕		

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	11	コンクリート舗装工（連続鉄筋コンクリート舗装工）	石粉、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						鉄筋寸法、位置	40mに1回 〔据付後〕		
						横膨張目地部 ダウエルバー寸法、位置	1施工箇所に1回 〔据付後〕		
						縦そり突合せ目地部・縦そりダミー目地部 タイバー寸法、位置	40mに1回 〔据付後〕		
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕		
						厚さ	各層毎100mに1回 〔型枠据付後〕 〔スリップフォーム工法の場合は打設前後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						目地段差	1工事に1回		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	1	薄層カラー舗装工（下層路盤工）	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎200mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-13
						整正状況	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎100mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎40mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	2	薄層カラー舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 200mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-13
						整正状況	各層毎 200mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎 100mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎 40mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測 技術を用いた出来形管 理要領(案)」による 場合は各層毎1工事に 1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	3	薄層カラー舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰) 安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 200mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-13
						整正状況	各層毎 200mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	500 m <sup>2</sup> に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合 は写真不要		
						幅	各層毎 40mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測 技術を用いた出来形管 理要領(案)」による 場合は各層毎1工事に 1回 〔整正後〕		

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	4	薄層カラー舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 200mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-13
						整正状況	各層毎 200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎 40mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測 技術を用いた出来形管 理要領(案)」による 場合は各層毎1工事に 1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	5	薄層カラー舗装工 (基層工)	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-13
						タックコー ト、 プライムコー ト	各層毎に1回 〔散布時〕		
						厚さ	500㎡に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎 40mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測 技術を用いた出来形管 理要領(案)」による 場合は各層毎1工事に 1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	1	ブロック舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 200mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-14
						整正状況	各層毎 200mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎 100mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎 40mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測 技術を用いた出来形管 理要領(案)」による 場合は各層毎1工事に 1回 〔整正後〕		

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	2	ブロック舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 200mに 1回 〔施工中〕	代表箇所 各 1枚	3-2-6-14
						整正状況	各層毎 200mに 1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎 100mに 1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎 40mに 1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測 技術を用いた出来形管 理要領(案)」による 場合は各層毎 1工事に 1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	3	ブロック舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰) 安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 200mに 1回 〔施工中〕	代表箇所 各 1枚	3-2-6-14
						整正状況	各層毎 200mに 1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎 100mに 1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場 合は写真不要		
						幅	各層毎 40mに 1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測 技術を用いた出来形管 理要領(案)」による 場合は各層毎 1工事に 1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	4	ブロック舗装工 (加熱アスファル ト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 200mに 1回 〔施工中〕	代表箇所 各 1枚	3-2-6-14
						整正状況	各層毎 200mに 1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎 40mに 1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測 技術を用いた出来形管 理要領(案)」による 場合は各層毎 1工事に 1回 〔整正後〕		

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	5	ブロック舗装工 (基層工)	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-14
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	15		路面切削工	幅 厚さ(基準高)	1 施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、「3次元計測 技術を用いた出来形管 理要領(案)」による 場合は1工事に1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-15
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	16		舗装打換え工	幅 延長 厚さ	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-16
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	17		オーバーレイ工	平坦性	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-17
						タックコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						整正状況	200mに1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	2		路床安定処理工	施工厚さ 幅	40mに1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-7-2
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	3		置換工	置換厚さ 幅	40m又は1 施工箇所に 1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-7-3

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	7	5		パイルネット工	厚さ 幅	40m又は1施工箇所に 1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-7-3
3	2	7	6		サンドマット工	施工厚さ 幅	40m又は1施工箇所に 1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-7-6
3	2	7	7		バーチカルドレーン工 (サトドレーン工) (ペーパートレーン工) (袋詰式サトドレーン工)	打込長さ 出来ばえ	200㎡又は1施工箇所に 1回 〔打込み前後〕	代表箇所 各1枚	3-2-7-7
						杭径 位置・間隔	200㎡又は1施工箇所に 1回 〔打込後〕		
			8		締固め改良工 (サトコンパクションパイル工)	砂の投入量	全数量 〔打込前後〕		
3	2	7	9	1	固結工 (粉末噴射攪拌工) (高圧噴射攪拌工) (スラリー攪拌工) (生石灰パイル工)	位置・間隔 杭径	1施工箇所に1回 〔打込後〕	代表箇所 各1枚	3-2-7-9
		深度	1施工箇所に1回 〔打込前後〕						
							ただし、(スラリー攪拌工)において、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)固結工(スラリー攪拌工)編」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形管理に関わる写真管理項目を省略できる。		

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	7	9	2	固結工 (中層混合処理)	施工厚さ 幅	1,000m <sup>3</sup> ~4,000m <sup>3</sup> につき1回、又は施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1回。 〔施工厚さ 施工中〕 〔幅 施工後〕  ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形管理に関わる写真管理項目を省略できる。	代表箇所 各1枚	3-2-7-9
3	2	10	5	1	土留・仮締切工 (H鋼杭) (鋼矢板)	変位 根入長	40m又は1施工箇所に1回 〔打込前〕	代表箇所 各1枚	3-2-10-5
						数量	全数量 〔打込後〕		
3	2	10	5	2	土留・仮締切工(アンカー工)	削孔深さ	1施工箇所に1回 〔削孔後〕	代表箇所 各1枚	3-2-10-5
						配置誤差	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3	2	10	5	3	土留・仮締切工(連節ブロック張り工)	法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1回	代表箇所 各1枚	3-2-10-5

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	10	5	4	土留・仮締切工(締切盛土)	天端幅 法長	250m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-10-5
3	2	10	5	5	土留・仮締切工(中詰盛土)	出来ばえ	250m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-10-5
3	2	10	9		地中連続壁工(壁式)	連壁の長さ 変位	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-10-9
3	2	10	10		地中連続壁工(柱列式)	連壁の長さ 変位	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-10-10
3	2	10	22		法面吹付工		3-2-14-3吹付工 に準ずる	代表箇所 各1枚	3-2-10-22

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	12	1	1	鑄造費（金属支承工）	製作状況	適宜 〔製作中〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-1
3	2	12	1	2	鑄造費（大型ゴム支承工）	製作状況	適宜 〔製作中〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-1
3	2	12	1	3	仮設材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-1
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
3	2	12	1	4	刃口金物製作工	刃口高さ 外周長	1施工箇所に1回 〔仮組立時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-1
3	2	12	3	1	桁製作工（仮組立による検査を実施する場合） （シミュレーション仮組立検査を行う場合）	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-3  ※シミュレーション仮組立検査の場合は仮組立寸法を省略
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
						仮組立寸法 （撮影項目は適宜）	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	3	2	桁製作工（仮組立検査を実施しない場合）	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所各1枚	3-2-12-3
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	3	3	桁製作工（鋼製堰堤製作工（仮組立時））	仮組立寸法（撮影項目は適宜）	1基に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	4		検査路製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所各1枚	3-2-12-4
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	5		鋼製伸縮継手製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所各1枚	3-2-12-5
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
						仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	6		落橋防止装置製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所各1枚	3-2-12-6
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
3 木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	7		橋梁用防護柵製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所各1枚	3-2-12-7
						製作状況	適宜 〔製作中〕		

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	12	8		アンカーフレーム製作工	仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	代表箇所各1枚	3-2-12-8
3	2	12	9		プレビーム用桁製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所各1枚	3-2-12-9
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
						仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		
3	2	12	10		鋼製排水管製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所各1枚	3-2-12-10
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
3	2	12	11		工場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	代表箇所各1枚	3-2-12-11
						素地調整状況 (塗替)	部材別 〔施工前後〕		
						塗装状況	各層毎に1回 〔塗装後〕		
3	2	13	1		架設工 (クレーン架設) (ケーブルクレーン架設) (ケーブルエレクション架設) (架設桁架設) (送出し架設) (トラベラークレーン架設)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	代表箇所各1枚	3-2-13-1
3	2	14	2	1	植生工 (種子散布工) (張芝工) (筋芝工) (市松芝工) (植生シート工、植生マット工) (植生筋工) (人工張芝工) (植生穴工)	材料使用量	1工事に1回 〔混合前〕	代表箇所各1枚	3-2-14-2
						土羽土の厚さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕		
						法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	2	2	植生工 (植生基材吹付工) (客土吹付工)	清掃状況	200m又は1施工箇所に1回 〔清掃後〕	代表箇所 各1枚	3-2-14-2
						ラス鉄網の重ね合せ寸法	200m又は1施工箇所に1回 〔吹付前〕		
						厚さ(検測孔)	200㎡又は1施工箇所に1回 〔吹付後〕		
						法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
						材料使用量	1工事に1回 〔混合前〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	3		吹付工 (コンクリート) (モルタル)	清掃状況	200m又は1施工箇所に1回 〔清掃後〕	代表箇所 各1枚	3-2-14-3
						ラス鉄網の重ね合せ寸法	200m又は1施工箇所に1回 〔吹付前〕		
						法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
						厚さ(検測孔)	200㎡又は1施工箇所に1回 〔吹付後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工共通	4	1	法枠工 (現場打法枠工) (現場吹付法枠工)	法長、幅、高さ、枠中心間隔	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-14-4
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工共通	4	2	法枠工(プレキャスト法枠工)	法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-14-4

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	6		アンカー工	削孔深さ	1 施工箇所に1回 〔削孔後〕	代表箇所 各1枚	3-2-14-6
						配置誤差	1 施工箇所に1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	15 共通の工種	1		場所打擁壁工	裏込厚さ	120m又は1 施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-15-1
						厚さ 幅 高さ	200m又は1 施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	15 共通の工種	2		プレキャスト擁壁工	据付状況	200m又は1 施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	3-2-15-2
3 土木工事共通編	2 一般施工	15 共通の工種	3		盛土補強工 (補強土(テールアルメ)壁工法) (多数アンカー補強工法) (ジオテキスタイルを用いた補強工法)	高さ 鉛直度	120m又は1 施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-15-3
3 土木工事共通編	2 一般施工	15 共通の工種	4		井桁ブロック工	裏込厚さ	120m又は1 施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-15-4
						法長 厚さ	200m又は1 施工箇所に1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	16 浚渫工	1		浚渫船運転工 (ポンプ浚渫船) (グラブ船) (バックホウ浚渫船)	運転状況	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-16-1

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	18	1		床版・横組工	幅 厚さ 鉄筋の有効 高さ 鉄筋のかぶり 鉄筋間隔	1 スパンに 1 回 〔打設前後〕	代表箇所 各 1 枚	3-2-18-1